



学校だより

チーム身延中

令和4年9月28日 No.6
発行者 校長 今村弘樹



「星」163人の輝きは夢限大！



輝桜祭

1週間延期となり、台風の接近も心配される中、すべてのプログラムが実行できました。実行委員会のつくってくれた「てるてる坊主」への願いが届いたのだと思います。コロナ禍様々な制約の中、取り組んできたことを出し切ることができました。テーマを表現した全体構成、各学年の心を打つ素晴らしい演劇表現、日頃の取り組みの素晴らしさを感じさせた吹奏楽、文化部の発表、各部門ごとの工夫、体育部門での熱戦。保護者の方の感想にもありますが、見ている者を感動させてくれました。演劇でいえば、目立つのはやはり主役の人たちです。でもそれを支える味のある脇役があり、演技を光らせる舞台装置、衣装、音響、照明があり、上手くいかない時に笑わせてくれる人がいて、悩んだら寄り添ってくれる人がいて、そうやって最後にみんなで喜び合えるような素敵なものができあがります。このことを通して、一人一人が成長し、仲間の個性を理解し、学級学年の一体感を高めることができました。みんなが1つの方向を向いて頑張る楽しさ、仲間のありがたみ、いろいろな力が組み合わさって創り上げることの素晴らしさ、多くのことを感じてくれたはずです。素晴らしいと感じたのは、感想発表などいろいろな場面で生徒たちが「ここで得た力を次に生かしたい」と言っていたことです。輝桜祭をただ楽しかったで終わらせず、それをこれからの仲間との関係や活動に生かしていけること、そうだったら本当にいいですね。

☆保護者アンケートより

多くの保護者の方にアンケートを寄せていただきました。ありがとうございました。日程が変更になり、感染症対策もあり、いろいろとご負担をかけました。感想には、子どもたちが精一杯演技、競技する姿に感動したという言葉がたくさんいただきました。一部紹介させていただきます。どの学年の発表も本当に素晴らしく、「全学年の発表を見たかった」という声が多くあったのは、私たちも「見ていただきたいかった」と同じ思いです。「マスクで表情がわかりにくかった」「マイクの調子もあり聞きにくかった」など、今できることをとやってきましたが、コロナの収束を願いながら、安全対策を徹底し、次へ向けて、さらに輝ける活動を行っていきたいと思います。

(3年)劇の内容がとても良かったです。ついつい、いろいろなことを望んでしまうけれど、元気でいてくれるだけで、子どもはいいんだと久しぶりに思い出したというか、考えさせられました。演じる子どもたちもとても上手で胸に迫るものがありました。本当によく内容を理解しているんだなと思いました。大変な状況の中、頑張った子どもたち、指導して下さった先生方に本当に感謝の気持ちでいっぱいになりました。吹奏楽部で我が子は頑張ってきましたが、子どもたちの頑張りとともに、先生方のご指導のすばらしさに、その度驚かされてきました。悔いのない3年間だったと思います。ありがとうございました。

3年生の演劇は最後のスライトを見ながら思わず涙してしまうほど感動しました。みんな大きくなったなあとしみじみ思いました。体育の部も滞りなく実施することができて本当によかったです。みんなの一生懸命の姿にとっても感動をもらいました。

オープニングやエンディングを初めてみました。素敵でした。スローガンの通り、皆が輝ける学園祭で、より一層仲間の絆が深まった1日だったと思います。このような行事はやはり大切だと感じました。

(2年)客席からたくさんの動物がでてきて、まるで劇団四季かのような演出でした。ハゲ鷹も飛び、シマウマも跳びはね、動きが良かったです。やっぱり、王の歌声は格別でした。引き込まれました。練習量の少ない中、全員で素晴らしいものに仕上げました。拍手です。

去年のリトルマーメイドも感動しましたが、今年のライオンキングは成長と共に、去年を超える感動をもらいました。この学年のクオリティの高さに驚きます。3年生になった時の発表がいまから楽しみです。ステキな発表を見せていただき、ありがとうございました。

(1年)実行出来て本当に良かったです!!初めての輝桜祭とても楽しみにしていました。1年発表とても素敵でした。子供が出たパフォーマンスを見てとても感動しました!家でも一所懸命練習していた成果が出ていたと思いますし、良く頑張ったと思います。手話もとても気持ちが入っており涙が出てきました。近くで見たかった…!!とても印象に残る良い発表でした。ダンスも皆上手で楽しく見させてもらいました!最後のエンドロールもあたたかい気持ちになりました!体育の部もどんな感じだろうとワクワクしていました!大縄跳び、とっても頑張っていたのに、本当に本当に残念でした…。でも皆でたくさん練習していたと聞いていたので力を出し切ったと思います!他の競技も楽しく見させてもらいました!妹にも「本当にめちゃめちゃ楽しいよ!小学校とは全然比べものにならない!」って話しており、一所懸命取り組んだ輝桜祭、とても素敵な思い出となったと思います。先生方ありがとうございました。

■ UTY教育美術展

佳作 遠藤爽夏



■ 峡南児童生徒理科自由研究発表会

優秀 遠藤羽菜 「サトイモの葉はなぜこんなに水をはじくのか」
望月柚伽 「卵からひなが誕生するまで〜チャボ観察日記〜」

■ 南部署管内弁論大会

防犯 優勝 渡辺未空 準優勝 竹内こゆき
交通 準優勝 森田健太郎

■ 県少年を非行から守る中学生防犯弁論大会

入賞 渡辺未空 「ネット社会は表裏一体」